



金ケ崎町立金ケ崎中学校
平成 29 年度校報
第 19 号
平成 29 年 9 月 15 日発行
文責：遠藤

歯科保健学習会

8 月 23 日（水）の 3, 4 校時に 1 年生を対象に「**歯科保健学習会**」を開催しました。3 校時には**学校歯科医の阿部修作**（阿部歯科医院長）先生を講師に、口腔内の健康について正しい知識を身に付けるために講演いただきました。



さらに 4 校時は**阿部先生**をはじめ、**阿部歯科医院の歯科衛生士 5 名**の方々により学級毎に正しい歯磨きの仕方についてご指導いただきました。



1 年生諸君の学習後の感想等を紹介します。

○歯と歯ぐきの隙間が磨きにくいことや、夜のうちにばい菌が沢山増えることが分かりました。

○私は歯並びが悪いので、重なっているところが難しいのでしっかりと磨きたいです。

○僕は下の歯に磨き残しが多かったのですが、これからは下の前歯を重点的に磨いていきたいと思います。また、起きてすぐのうがいを忘れないようにしたいです。

○歯磨きをしないと後々歯がなくなったり、他の部分に

も害があることが分かったので、しっかり夜の歯磨きも忘れずに、丁寧に毎日磨くようにしていきます。



訂正 校報第 18 号「地区陸上競技大会」での記録に誤りがありました。大変申し訳ありませんでした。次のように訂正いたします。
〇2 年女子 100M **2 位** **日山** さん
〇女子低学年 4 × 100MR 1 位 **54** 秒 26

1 学年農業体験学習

キャリア教育の一環として、今年度から 1 学年で「**農業体験学習**」を実施しました。町内の基幹産業として農業は大切なものと考え、体験学習を今年度より企画しました。

まずは、農業の現状等を知り、体験への事前準備として**金ケ崎町教育委員会教育長千葉祐悦**先生から「**金ケ崎の農業の現状から**」と題して 8 月 25 日（金）に講演いただきました。

教育長千葉先生は元盛岡農業高等学校長として、岩手の農業後継者育成のための農業教育にご尽力され、その経験を活かして本校 1 年生諸君に貴重な講演をいただきました。



講演の最後に……

どんなに科学が発達した便利な世の中でも、
人間は食料がないと生きていけません。
その食料を生産できるのは、農業しかない。
だからこそ、農業は大事な産業なんです。
でも、栽培や飼育しているものは、人間と同じ命がある生き物です。生きようとしていた生き物です。
その命を頂いて人間は生きています。
だから、「いただきます」なのです。
どうぞ、いつのときも『命』を大切に
人間となってほしい。

と、スクリーンに映し出され締めくくられました。お忙しい中での講演、大変ありがとうございました。

そして、31 日（木）には 1 年生諸君の農業体験学習を実施しました。ご協力を頂いたのは次の方々です。



- JA 乳用牛哺育育成センターさん他
- 農事組合法人ドリーム 21 さん
- (株)横道ファームさん
- (有)ライフクリエイトケイさん
- SUファーム長志田さん
- 県立農業大学校さん
- アイシン東北さん
- 千田 春樹さん
- 小野寺 元彦さん
- 千葉 誠さん



- 鈴木 英朗さん
- 千葉 裕子さん
- 千葉 実さん
- 千田 茂さん
- 高橋 正芳さん

搾乳体験、ピーマンの収穫、アスパラガス畑の手

入れ、収穫後の畑の処理、除草、ハウスシイタケの収穫等々、大変お忙しいところ、時間を割いて頂いたのをご指導誠にありがとうございました。

【一学年通信「星を望み地を歩む」より】

土にふれ、べこにふれ、収穫をし、お話を聞き、それはよい体験になったようにした。

何よりも感じたのは、受け入れ先の方々の人間性です。天候を配慮して、活動内容を変更して受け入れてくださったりしたことです。

「雨だったら、収穫するっても、びしょぬれになったら、かわいそうだと思って」

こちらは、それも「体験」と思っても、地域の方々は、地域の子どもを考えていたのでしょう。そして、若い世代に農業をつないでいこうという熱意。

「将来、農業を仕事に選んでもいいな」

「牛がかわいい。絶対、この仕事に就きたい」

そういう声も聞かれました。



※今回の農業体験には、JA 金ケ崎地域センターさん、役場農林課さんに多大なるご協力を頂きました。大変ありがとうございました。